

むかいしま ゆた しぜん い
『向島の豊かな自然と生きもの』
だい かい
第59回「大好きな虫・第1弾 ゲンゴロウ」

虫好き子ども達から時折聞かれるのが「一番好きな虫はなんですか？」
「答えるのがむずかしいのー」と言ってから最初に出る虫の名前が「ゲンゴロウとフンコロガシと…
タガメ」

ゲンゴロウを追いかけた時間と集中力と好き!のレベルは他の虫とは月とスッポンほど違うので、
一番好きってなるとやはりゲンゴロウか。

昆虫採集を始めてから、そのゲンゴロウ(大型のゲンゴロウ)が近くの野山にはいない事に気が付いた。
いったいどこにいるんだろう?って思って、地図を広げてあそこかここかと目星をつけては探し続け、
2年目くらいにやっとゲンゴロウの生息地にたどり着いた。
その休耕田の澄んだ水にゲンゴロウを見つけた時の感動は忘れられない!

多くの虫を採集してきたけど、わざわざ1種の虫を採りに行くことはあまり無い。
釣りや山登りの行き帰りに目に付いた虫を採り貯めた結果であり、標本の中は偶然に出会った虫の方が
圧倒的に多い。

虫好きの大先輩方も虫との関りは様々なので、そもそも昆虫を採集するのは苦手じゃけど集めて
標本にしてコレクションとして楽しむ方、逆に採集だけが好きな方もおられたり、チョウだけのマニア
の方も多いし、飼育が好きという方も多い。

ワイの場合はというと、そもそもは「向島の中にどれくらい虫がいて、どれくらいの種類が採れるん
だろう?」って思ったのが虫あつめの始まり。

スタート時点はそうだったけど、虫の世界を知れば知るほど興味のある虫が増え、頭の中は大混乱に
なりました。

おちついて!落ち着いて!まずは身近な昆虫から…。しかし、すぐにゲンゴロウのいない向島に愛想
が尽き島外へ。それが今ではゲンゴロウは絶滅危惧種になっており、出会えることは少なくなりました。

好きだからこそ、わざわざ遠くまで休日を使ってまで野外に出かける。
以前見つけた場所には行かず、新しい生息地を見つけることの喜びを求めてひたすらゲンゴロウを追
いかける日々が続きました。

だから一番好きな虫は「ゲンゴロウ」
このゲンゴロウ探して見つけたタガメ(絶滅危惧種)もあこがれの水棲昆虫です。
ゲンゴロウもタガメも飼育して、産卵や羽化の繰り返しを見守りましたが、今はもう両種と出会えに
くなくなりました。

今回は、ゲンゴロウの仲間&タガメの仲間と、子ども図書館で標本展示を始めた最初の懐かしいコレ
クションです。

はな とり こんちゆう うみべ あそ
～ 花と鳥と昆虫と海辺に遊ぶ ～
つるかめクラブ 江頭 正